

報道関係者各位

2019年2月25日
認定特定非営利活動法人 桜ライン 311
代表理事 岡本翔馬

未来の陸前高田に何を残すのか— 陸前高田市立米崎小学校植樹会 受け継がれていく、震災の記憶

東日本大震災の津波到達地点にサクラを植える活動を展開する当団体は、陸前高田市立米崎小学校卒業記念植樹会を2019年2月27日(水)に開催します。米崎小学校とは2015年から連続して6年生と共に植樹会を開催し、今年で5回目になります。桜ライン(桜並木)は「地元の子どもたちに、東日本大震災の記憶を伝える」という意味をもって植樹していますが、小学6年生の児童にとっては「卒業記念」という小学校生活の思い出とともに植えるサクラでもあり、2つの大切な意味をもつサクラになります。

記

概要: 米崎小学校植樹会

日時: 2019年2月27日(水) 13:55~16:00 (※雨天の場合は3月5日(火)に順延)

場所: 陸前高田市立米崎小学校 【住所: 岩手県陸前高田市米崎町字川内1】

詳細: 集合後、米崎町内の植樹地へ徒歩移動し植樹作業になります。

【品種、本数】 オオヤマザクラ 3本

報道関係者の皆さまには、米崎小学校までお越しいただきますようお願い申し上げます。

※取材の際にはお手数ですが、**事前に学校へ報告をいたしますので、事務局までご連絡下さい。**

以上

